

## 投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 森脇 康仁 (井上 尊詩)	内線	4459 (4467)
------	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	急傾斜地崩壊 対策事業	事業名	事業区間	総事業費	1.2 億円
		急傾斜地崩壊対策事業 ほんまち 本町地区	南あわじ市 ふくら 福良	内用地補償費	- 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
南あわじ市 福良			H19	H19	H22
事業目的			事業内容		
防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の人命、財産ならびに生活道路である市道を保全する。			急傾斜地崩壊対策事業（防災工事） 特殊法枠工 L = 170m 〔負担割合 国 : 40.0% 県 : 40.0% 地元 : 20.0%〕		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>本町地区は、急傾斜地崩壊危険箇所である。</li> <li>保全人家22戸ならびに生活道路である市道がある。</li> <li>斜面は、民家に非常に接近しており、平成16年10月の台風23号による豪雨のため、斜面からの落石被害が発生している。</li> </ul>				
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街地を縁取る緑の斜面は、地域の豊かな景観環境を構成するものであり斜面崩壊防止工事による環境保全効果は高い。</li> </ul>				
地域ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年10月の台風23号による豪雨のため、斜面からの落石被害が発生してから、がけ周りの住民は不安を募らせており、地元から防災対策の早期要望が出ている。</li> </ul>				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>保全人家22戸に加えて生活道路である市道があることから事業効果が高い。</li> </ul>				
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施に向けた地元要望があり、市の協力体制も整っているため円滑な事業執行が可能である。</li> </ul>				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>特殊法枠工の施工に当たっては、既存木を最大限残し、かつ法枠内に緑化を施すことで周辺斜面との調和を図り、環境保全に努める。</li> </ul>				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年10月の台風23号による豪雨のため、斜面からの落石被害が発生し、新たな崩壊・落石の危険性が高く、早急な対策が必要である。</li> <li>斜面の崩壊により人命（人家22戸）、生活道路である市道等に被害が生じる。</li> </ul>				